

所属・氏名（ 心理科学研究科 実践臨床心理学専攻 氏名：向笠 章子 ）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (筆頭論文) ADHD 児のための家庭生活 評価尺度の信頼性および妥 当性の検証.	共著	平成 27 年 6 月	久留米医学会雑誌 78、5-6.	本研究の目的は、ADHD 児が家庭生活で起こし やすい問題行動について養育者が評価する尺 度「家庭生活評価尺度」の信頼性と妥当性を検 証することであった。ADHD 児は健常児よりも有 意に得点が高かった。高い内的一貫性が示さ れ、ADHD に関連する尺度と中程度以上の相関 が見られた。本尺度は ADHD 児の問題行動を測 定する尺度として高い信頼性と妥当性を有す ることが確認された。 pp162-168. 向笠章子,山下裕史朗,多田康裕,他.
2 (著書) ADHD 児の行動療法	共著	平成 29 年 6 月	公益社団法人 日本発達障害連盟	発達障害のある子ども達への学校適応を進める ために臨床心理士(スクールカウンセラー)、小 児科医、担任らそれぞれの専門職が集まり、 ADHD 児の行動修正を目的としたデイキャンプ を立ち上げた。これは、地域支援の一環として実 施され、そのシステムと成果を述べる。 pp26-35.向笠章子
3 (著書) 学校コミュニティへの緊急支 援の手引き 第2版	共著	平成29年11月	金剛出版	学校における突然の事件・事故に遭遇した時に どのような支援活動が可能であるか。理論編と実 践編による学校における緊急支援の「手引き」で ある。 pp3-14.pp74-81.pp137-162.pp175-180. 福岡県臨床心理士会編、窪田由紀編著
4 (著書) 保健医療分野の現場 理論と支援の展開	共著	平成 31 年 3 月	創元社	公認心理士養成において大学院の科目の中で 特に保健医療分野での専門的知識や具体的な 実践の解説をしている。 pp109-pp110
5 (著書) いじめ自殺への緊急支援	共著	令和 1 年 9・10 月	慶應義塾大学出版 会 教育と医学	児童生徒の自殺数は一定の数から増減するこ とが少ない状況である。いじめの認知件数は年々 増加している。学校コミュニティの中でいじめ 自殺は非常に衝撃的であり、学校コミュニティを 揺さぶるものである。その学校への緊急支援の 在り方を述べる。 Pp42-pp47